



今年個人マラソンの参加はなく、駅伝のみの参加でした。

第22回国労東日本マラソン大会が11月11日(土)皇居外周で行われました。雨が心配されましたが、風が少し強いマラソン日和でした。



駅伝8位に大健闘

NO. 932
発行 2017年
11月24日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者 加藤 秀夫
編集責任者 教 宣 部



駅伝・第1走者 井上選手



第1走者の井上昇平さん(家族)が皇居一周(5キロ)を20分を切る力走を見せ4位で二走の小林克博さん(新潟運輸区分会)につなぎました。



小林さんは、六位に下げました。がその後の中村信也さん(中越地域分会)・荒井聡さん(新潟運輸区分会)となんとか踏ん張りまし

5走・近藤選手 1人抜く

5走の近藤努さん(中越地域分会)が1人抜き五位で最終ランナー中村光亮さん(家族)につなぎました。

中村さんの力走及ばず総合順位は13チーム中8位でした。



坂井さんから激励

応援に駆け付けた退職者の坂井健郎さんは、「みんなよく頑張りましたね。来年は怪我を治して一緒に走りたい。」と話していました。

駅伝・参加選手

- 井上 昇平 (家族)
- 中村 信也 (中越地域分会)
- 荒井 聡 (新潟運輸区分会)
- 小林 克博 (新潟運輸区分会)
- 近藤 努 (中越地域分会)
- 中村 光亮 (家族)

●応援

- 中村光亮さんの奥さん
- 坂井健郎 (退職者)

ありがとうございました！
お疲れさまでした。

編集後記

東日本本部・マラソン大会参加のみなさん、お疲れさまでした。今回は駅伝競技の参加でした。来年、個人マラソンの参加も広く呼びかけていきたいと思えます。年々、選手の方々も年齢を重ねていくにつれてコンディションをベストの状態にしていくのが難しくなってきたかと思えました。若い選手を参加できるような環境を整えていかなければなりません。組織拡大を取り組んでいきましょう。



団体駅伝結果

- 1位長野Aチーム
- 2位盛岡地本チーム
- 3位高崎チーム



第6回国労新潟 ゴルフ大会を開催



優勝・江端選手



参加選手8名

11月17日・中条GCで第6回国労新潟ゴルフ大会が小雨の中で開催されました。

参加者8名の腕自慢が？来年のエリアゴルフ大会、優先権を賭けて互いの技を競う、ノータッチプレイで行われました。



組み合わせはエリア大会出場者を同じグループに組み込み、白熱した競技になる様な計らいが有り、寒さの中での戦いにも負けない熱い死闘

優勝者 江端氏のコメント

ライバル長谷川選手が午前ラウンドから隙の無い出だしで少々焦りましたが、「悪コンディションで我慢すれば必ずチャンスは有る。」と信じ、自分のプレーに集中した結果ハンデも嵌まり優勝しました。

100打切は達成できませんでしたが、粘り強くラウンド出来た事が今後のゴルフ人生にプラスになると思います。

最後に同伴競技者並びに企画された役員と参加された皆様に、感謝します。



玉木選手の 豪打炸裂

第1組・新潟工務、玉木選手の豪打が炸裂し11#・15、12#・16#・13のドラゴン・ニアピンの権利を発生させました。

しかし、第2組のエリア大会出場組は意地と根性で玉木選手の個人賞を全て阻止？して彼の勢いを削いでしまいました。

エリア大会出場者 実力差を見せつけた

アトラクションホールは新潟運輸区、小林選手がドラゴンを1つ取りましたが、その他7つのアトラクションはエリア大会出場者が強奪し実力

差を見せつけました。



100打切は 長谷川選手だけ

しかし名門、中条GCは簡単に100打切は許してくれない。

参加者、100打切は新潟地本のエース新潟運輸区・長谷川選手1人だけで、池と林に囲まれた9#・14#・18#では大叩きする人が続出しました。

何としてもエリア大会優先権を取

○参加選手

- 新潟運輸区
長谷川 喜美男
小林 克博
- 工務協
玉木 敏晴
安川 覚
権瓶 務
- 新一運
加藤 秀夫
- OB
坂上 忠治
江端 隆男



りたい加藤選手は苦しみながらボギーオンで我慢し続けたが、早いグリーンとパットの距離感の戸惑い、総バット数47打と連続池ボチャが響き54・54打で優先権を取り逃がしました。栄えある優勝は、OB・江端選手でした。